

○動物実験の実施に係る申請書の様式について

(平成15年10月31日通達第93号)

改正	平成17年3月10日通達第8号	平成18年12月27日通達第78号
	平成19年3月30日通達第30号	平成20年3月31日通達第35号
	平成21年2月26日通達第3号	平成23年12月6日通達第83号
	平成25年3月28日通達第26号	平成30年3月22日通達第70号
	令和5年12月19日通達第80号	

(趣旨)

- 1 動物実験実施規程(平成15年規程第129号)に規定する書類の様式は、様式第1号から様式第7号のとおりとする。
- 2 動物実験内容、施設その他の事情を考慮して必要が有ると認めるときは、審査委員会において、前項の様式に新たな項目を追加することができるものとする。
- 3 様式第2号により申請される動物実験の実施予定期間は、最大2事業年度以内とする。

附 則

この通達は、平成15年11月1日から施行する。

附 則(平成17年3月10日通達第8号)

この通達は、平成17年4月1日から施行する。

附 則(平成18年12月27日通達第78号)

この通達は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成19年3月30日通達第30号)

この通達は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成20年3月31日通達第35号)

この通達は、平成20年4月1日から施行する。

附 則(平成21年2月26日通達第3号)

この通達は、平成21年4月1日から施行する。

附 則(平成23年12月6日通達第83号)

この通達は、平成24年1月1日から施行する。

附 則(平成25年3月28日通達第26号)

この通達は、平成25年4月1日から施行する。

附 則(平成30年3月22日通達第70号)

この通達は、平成30年4月1日から施行する。

附 則(令和5年12月19日通達第80号)

この通達は、令和6年1月1日から施行する。

様式第1号(第17条関係)

動物実験従事者・飼育技術者登録申請書(新規・変更)

[別紙参照]

様式第2号(第24条関係)

動物実験計画承認申請書(新規・継続・変更)

様式第2号  
[別紙参照]

様式第3号(第24条関係)  
動物実験従事者届  
様式第3号  
[別紙参照]

様式第4号(第26条関係)  
動物実験報告書  
様式第4号  
[別紙参照]

様式第5号(第27条関係)  
動物実験に係る施設承認申請書(新規・変更)  
様式第5号  
[別紙参照]

様式第6号(第27条関係)  
動物実験に係る施設廃止届  
様式第6号  
[別紙参照]

様式第7号(第29条関係)  
実験動物飼育管理報告書  
様式7号  
[別紙参照]

様式第1号（第17条関係）

動物実験従事者・飼育技術者登録申請書（新規・変更）

申請日：平成 年 月 日

\_\_\_\_\_動物実験監督者殿

所 属	
所属長	印

動物実験実施規程第17条の規定に基づき、下記の者について動物実験従事者・飼育技術者の登録を申請致します。

記

1. 申請区分

<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更（ <input type="checkbox"/> 氏名 <input type="checkbox"/> 職名変更 <input type="checkbox"/> 所属変更 <input type="checkbox"/> その他） （変更の場合は既得登録番号： - ）
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2. 登録区分

<input type="checkbox"/> 実験従事者 <input type="checkbox"/> 飼育技術者
---------------------------------------------------------------

3. 登録希望者

フリガナ		連絡先内線	
氏名		e-mail	
IDカード番号	（在籍状況確認のため、番号をお持ちの方は御記入下さい。）		
理研における職名等			
所属センター等			
職名			
本務機関名、所属、職名 （理研と直接雇用に関係に 無い場合に記入してください。）			

4. 実験動物の取扱い歴

<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有（有の場合、動物種： 取扱年数： ）
-------------------------------------------------------------------------

以上



--

2) 実験操作と苦痛度 (該当項目をチェックし、項目毎に具体的内容を書いてください。)

項目	具体的操作	苦痛度**
<input type="checkbox"/> 材料採取		
<input type="checkbox"/> 試料投与		
<input type="checkbox"/> 感染実験		
<input type="checkbox"/> 放射線関連 (RI 投与、放射線照射、 X線照射)		
<input type="checkbox"/> 外科的処置		
<input type="checkbox"/> 繁殖		
<input type="checkbox"/> 行動の観察		
<input type="checkbox"/> 環境ストレス		
<input type="checkbox"/> 特殊飼育		
<input type="checkbox"/> その他 ( )		

\*苦痛度 D の場合は、使用予定数と人道的エンドポイントも記入してください。

\*\*苦痛度の区分表を参照し、該当する苦痛度 (B~D) を記入してください。

6-2 動物の苦痛軽減のための処置 (安楽死処置に際しての麻酔薬の使用については6-3へ記載のこと)

(動物種毎に記載してください。)

動物種	苦痛軽減処置方法	
	<input type="checkbox"/> 麻酔法	(薬品名、投与量・方法)
	<input type="checkbox"/> 保定法	(方法、使用器具名、保定時間)
	<input type="checkbox"/> その他	(具体的に記載。苦痛の軽減処置を行わない場合は、その理由も記入してください。)
	<input type="checkbox"/> 麻酔法	(薬品名、投与量・方法)
	<input type="checkbox"/> 保定法	(方法、使用器具名、保定時間)
	<input type="checkbox"/> その他	(具体的に記載。苦痛の軽減処置を行わない場合は、その理由も記入してください。)

※必要に応じて行を追加してください。

6-3 安楽死処置方法など動物の終末処置

1) 動物の安楽死処置方法 (動物種毎に記載してください。)

動物種	終末処置方法	
	<input type="checkbox"/> 麻酔薬の投与	(薬品名・投与量・方法)
	<input type="checkbox"/> 中枢破壊 (頸椎脱臼など)	
	<input type="checkbox"/> 無麻酔 (熟練者が実施)	
	<input type="checkbox"/> 麻酔下	
	<input type="checkbox"/> 炭酸ガス吸入	
	<input type="checkbox"/> その他の方法	(具体的に記載)
	<input type="checkbox"/> 麻酔薬の投与	(薬品名・投与量・方法)
	<input type="checkbox"/> 中枢破壊 (頸椎脱臼など)	
	<input type="checkbox"/> 無麻酔 (熟練者が実施)	
	<input type="checkbox"/> 麻酔下	
	<input type="checkbox"/> 炭酸ガス吸入	
	<input type="checkbox"/> その他の方法	(具体的に記載)

※必要に応じて行を追加してください。

2) その他 (動物を他の実験へ利用など)

--

3) 死体(臓器、組織)等の廃棄

<input type="checkbox"/> 飼育管理者に依頼 <input type="checkbox"/> その他 ( )
--------------------------------------------------------------------

6-4 安全管理に特に注意を払う必要がある実験 (他の承認または届出など)

<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (有の場合は、以下の該当項目をチェックし、承認番号等を記載)
--------------------------------------------------------------------------------------

項 目	申請時の承認番号等
<input type="checkbox"/> 遺伝子組換え実験	
<input type="checkbox"/> 麻薬(ケタミンなど*)・向精神薬(ミダゾラムなど)の使用	
<input type="checkbox"/> エックス線照射	
<input type="checkbox"/> (放射線障害予防規程に係る) 放射性物質及び放射線発生装置の使用	
<input type="checkbox"/> 微生物等使用実験	
<input type="checkbox"/> その他 ( )	

\*ケタミン: ケタミン及びその塩、ケタラルールなど。

7. 実験等実施施設名 (施設は、登録されている必要があります。)

施設の区分	動物種	施設名		
		建物	階	号室
飼育施設				
保管施設				
実験施設				

※必要に応じて行を追加してください。

8. 使用予定動物 (科学上の利用の目的を達する事ができる範囲において、できる限りその利用に供される動物の数を少なくすること。)(記載しきれない場合は別紙にて添付、または列を増やしてください。)

動物種				
系統の種類*	非組換え/組換え	非組換え/組換え	非組換え/組換え	非組換え/組換え
使用予定数 (匹) **				
搬入元				
微生物学的清浄度***				

\*「非組換え」: 非遺伝子組換え動物、「組換え」: 遺伝子組換え動物、どちらかを選んでください。

(遺伝子組換え動物の入手・使用等は、遺伝子組換え実験に該当し、あらかじめ別途申請、承認が必要となります。また、搬入・搬出時にも、手続きが必要となります。)

\*\*使用予定動物数は、系統の維持繁殖等に使用する分を含めた総動物数を記入してください。但し、胎児 (誕生前) を使用する場合、胎児の数ではなく、母獣の数を記入してください。

\*\*\*動物の微生物学的清浄度については、SPF・CVの別を記載してください。

9. 備考

--

以上

注意: 新規または継続申請の場合は、「動物実験従事者届(様式第3号)」を併せて提出してください。

様式第3号（第24条関係）

センター長等	監督者

受付番号：〔      ー      〕

動物実験従事者届

届出日：      年      月      日

安全管理部長等 殿

所 属	
所属長	印
動物実験責任者	
内線：              、FAX：              、 e-mail：	

動物実験計画承認申請書（承認番号：      ー      ）の動物実験計画に係る動物実験従事者・飼育技術者を、下記のようにしたいので、動物実験実施規程第24条の規定に基づき、届出致します。

記

1. 研究課題名

--

2. 動物実験従事者・飼育技術者

（\*内容変更の場合、届出済みの全内容を記載し、今回追加する箇所の下線、また削除する箇所は見え消し（取り消し線をひく等）にしてください。）

氏名	所属	登録番号
(動物実験責任者)		

※必要に応じて行を追加してください。

以 上

センター長等	監督者

受付番号：〔      ー      〕

### 動物実験報告書

提出日：      年      月      日

\_\_\_\_\_ 事業所長殿

所 属	
所属長	印
動物実験責任者	印
内線：                      、 FAX：                      、 e-mail：	

動物実験承認申請書〔承認番号：      ー      〕に係る実験について、動物実験実施規程第26条の規定に基づき、下記の通り報告致します。

#### 記

1. 研究課題名

2. この報告書に記載する期間

年度に動物実験を： <input type="checkbox"/> 実施した（以下を記載） <input type="checkbox"/> 実施しなかった※(3. 以下記載不要)
(報告する期間：      年      月      日 ～      年      月      日まで)
※実施しなかった場合はその理由を記載してください。 理由：

3. 動物実験計画の変更の有無

<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有    ※(最終変更      年      月      日付承認)
※変更「有」の場合その概要を記載してください。 変更の概要(簡潔に)：

4. 実施した動物実験の概要

1) 動物実験の総括

(1)実験実施内容のまとめ：
(2)得られた結果：
(3)発表等報告状況：

2) 苦痛の軽減・排除など動物福祉に配慮した点

※計画書に記載した人道的エンドポイントが発生した場合は、その対応状況についても記載すること



3) 安楽死処置の方法 (承認されたもののうち、実際行った方法を動物種毎に記載してください。)

動物種	安楽死処置方法	
	<input type="checkbox"/> 麻酔薬の投与	(薬品名・投与量・方法)
	<input type="checkbox"/> 中枢破壊 (頸椎脱臼など) <input type="checkbox"/> 無麻酔 <input type="checkbox"/> 麻酔下	
	<input type="checkbox"/> 炭酸ガス吸入	
	<input type="checkbox"/> その他の方法	(具体的に記載)
	<input type="checkbox"/> 麻酔薬の投与	(薬品名・投与量・方法)
	<input type="checkbox"/> 中枢破壊 (頸椎脱臼など) <input type="checkbox"/> 無麻酔 <input type="checkbox"/> 麻酔下	
	<input type="checkbox"/> 炭酸ガス吸入	
	<input type="checkbox"/> その他の方法	(具体的に記載)

※必要に応じて行を追加してください。

4) 死体、汚物等の処理

<input type="checkbox"/> 飼育管理者に依頼 <input type="checkbox"/> その他 ( )
--------------------------------------------------------------------

5. 動物実験実施中に生じた動物管理上の異常

<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (有の場合、具体的事象を記載してください。)
------------------------------------------------------------------------------

6. 使用動物報告 (記入しきれない場合は別紙にて添付、または列を増やしてください。)

動物種				
系統の種類*	非組換え/組換え	非組換え/組換え	非組換え/組換え	非組換え/組換え
使用動物数(匹)**				
計画書の使用予定数(匹)				

\* 「非組換え」: 非遺伝子組換え動物、「組換え」: 遺伝子組換え動物、どちらかを選んでください。

\*\*使用動物数は、報告する期間中に系統の維持繁殖等に使用したものを含め安楽死処置(自然死を含む)した総動物数を記入してください。但し、胎児(誕生前)を使用した場合、胎児の数ではなく、母獣の数を記入してください。

使用した動物数について配慮した点など:
---------------------

※動物の使用予定数と使用数に顕著な差があった場合は、その理由も記載すること

7. 動物の搬入について(動物を搬入した場合記載してください。動物を専門業者から購入した場合も搬入に該当します。)

<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (有の場合、以下を記載してください。)
1) 検疫結果 <input type="checkbox"/> 異常無し <input type="checkbox"/> 異常有り ( 月 日搬入分、対処結果: )
2) 輸送中の異常の有無 <input type="checkbox"/> 異常無し <input type="checkbox"/> 異常有り ( 月 日搬入分、対処結果: )

※必要に応じて行を追加してください。

8. 備考

--

以 上





様式第7号（第29条関係）

センター長等

監督者

受付番号：〔      ー      〕

### 実験動物飼育管理報告書

提出日：平成      年      月      日

\_\_\_\_\_ 事業所長殿

所 属		
所属長		印
飼育管理者		印
内線：                      、 FAX：                      、 e-mail：		

動物実験実施規程第29条の規定に基づき、動物飼育施設の飼育管理状況を下記の通り報告致します。  
記

1. 動物飼育施設名

--

2. 報告期間

平成      年      月      日から平成      年3月31日まで
-------------------------------------------

3. 飼育動物種

<input type="checkbox"/> マウス <input type="checkbox"/> ラット <input type="checkbox"/> ウサギ <input type="checkbox"/> その他の動物（                      ）
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

4. 飼育管理の状況について(動物の健康状態に影響した給餌・給水、死体・汚物処理のトラブル等)

--

5. 飼育環境について(動物の健康状態に影響した温度・湿度・差圧など設備の異常等)

--

6. 感染症コントロールについて(検疫時、実験使用時の感染症検出・発生等)

--

7. 関連事故について(咬傷、火傷などの事故等)

--

8. 死体、汚物等の処理について

--

9. その他、動物愛護・福祉に関連して気づいたこと：

--

以 上